

一般社団法人 堺高石青年会議所 2023年度 グローバル室	
# グローバルビジネス委員会	
委員長 西本 寛之	
設置背景	わがまちにおけるグローバル化に向けた取り組みが進むなか、市民における外国人との交流は稀薄になっており、文化の多様性に触れる機会も少なく、市民一人ひとりの受け入れ態勢が整っていないのが現状です。国際的な行動を通じて、感受性豊かでグローバルな人財を創造する必要があります。
設置目的	■外国人との交流の場を設け、文化の多様性に触れることを目的とします。 主体的に行動し、言語や文化の相違を越えた心と心が触れ合うことの素晴らしさを伝えることで、国際色豊かな堺市・高石市が実現します。
活動概要	①年間を通じた2025年大阪・関西万博連携への調査 ②ASPACセネターゴルフ大会における渉外支援（3月） ③姉妹締結式の設営支援（5月） ④JCI ASPACジャカルタ大会でのブース出展（5月） ⑤国際交流事業の実施（8月例会） ⑥大納会2部の設営及び運営（12月） ⑦海外友好JCとの渉外支援
K G I	①関わった100%の方が問題を認識した状態 ②JCI堺高石からの参加者80%が主体的行動力が高まった状態 ③JCI堺高石からの参加者80%が世界基準の組織に成長したと実感した状態 ④ブースに立ち寄った方70%が来訪に対する意欲が高まった状態 ⑤事業を通じて80%以上の参加者に互いの文化を理解、尊重してもらった状態 ⑥卒業生全員に出席してもらい、わがまちに寄与する人財となる ⑦支援に携わった80%が国際的な視野が広がったと実感した状態
S D G s	4.10.17
政策手法	①2025年大阪・関西万博開催時にわがまちへの来訪者増加につなげるために、行政と連携を図り、問題を認識することで、堺市・高石市が魅力的あふれるまちとして発展し続けます。 ②JCI堺高石の国際的な視野を醸成するために、様々な国の人間と協力し、大会の渉外支援を行うことで、高い国際意識をもった組織に成長します。 ③JCI堺高石とJCIイーストジャワが様々な分野で相互の交流を図るために、互いに協力し合い、姉妹締結式の設営支援を行うことで、グローバルスタンダードな組織に成長します。 ④まちの魅力を広く知ってもらうために、地産品を使ったブースを出展することで、堺市・高石市に来訪する意欲を高めます。 ⑤積極性のある国際的な視野をもった人財を育成するために、多種多様な価値観をもつ外国人の方と共同して活動し、知見の幅を広げることで、まちの更なる発展に寄与する人財を創出します。 ⑥卒業生がこれまでのJC生活を振り返り、まちの発展に寄与する人財となるために、新たな旅立ちと、築きあげてこられた地域の信頼に感謝と敬意を表し祝福することで、これからもまちのリーダーとして活躍し続けます。 ⑦各海外友好JCと強固な友好関係を構築するために、相互理解を深める場を設営することで、グローバルな人財を育成します。
パートナー	①大阪観光局(2025年大阪・関西万博への調査による実施支援) ②グローバルアライアンス構築委員会(ASPACセネターゴルフによる実施支援) ③JCIイーストジャワ(姉妹締結式における実施支援) ④CI関係委員会(姉妹締結式、ASPACジャカルタ大会ブース出展における実施支援) ⑤堺市・高石市行政、堺市・高石市民(8月例会参加による実施支援)